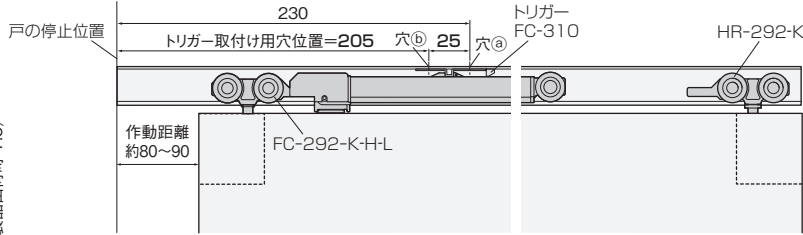
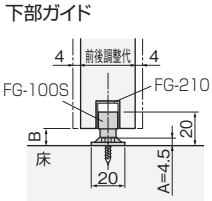
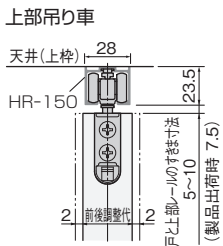


## 使用条件

本文224ページをご参照ください。

## 設計ガイド

### ■金具の納まり参考図



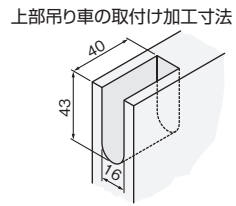
#### ●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A  
 ※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で上下調整ができます。  
 ※上部レールの高さは、HR-150(直付け用)=23.5mm、HR-130(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。  
 ※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

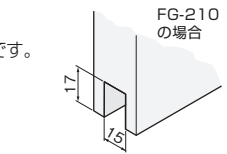
#### ●B(下すきま寸法)の求め方

B = 枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールのすきま寸法  
 ※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

### ■戸の加工寸法参考図



#### 下溝用ガイドレールの取付け加工寸法

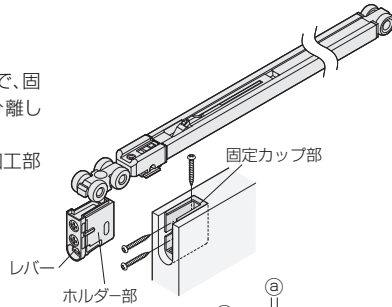


## 施工ガイド

### ■金具の取付け方法

#### 1. 上部吊り車の取付け

- ホルダー部のレバーをつまんで、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- 固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

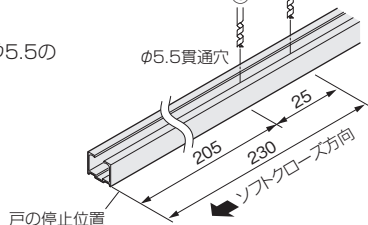


#### 2. レールの穴あけ

- レール芯の所定位置②③にφ5.5の貫通穴をあけます(2ヶ所)。

#### ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。



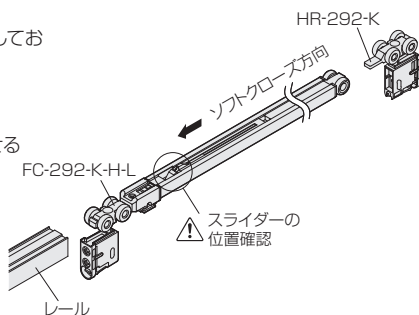
#### 3. レールの取付け

- スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていない場合は、押し戻しておきます。

#### ご注意

ソフトクローズを正しく作動させるために、必ず確認してください。

- レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。
- 上枠にレールを取付けてください。

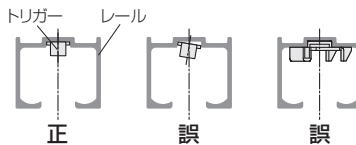


#### 4. トリガーの取付け

- トリガーをトリガー取付治具にセットします。
- 「2.レールの穴あけ」であけた穴②に右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。

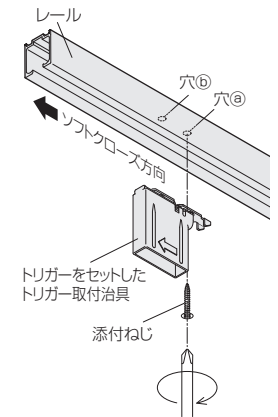
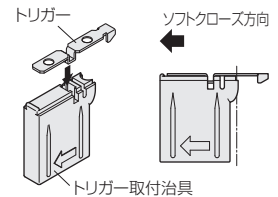
#### ご注意

- 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当ててください。
- トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
- トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

- 完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの穴③をねじ止めしてください。

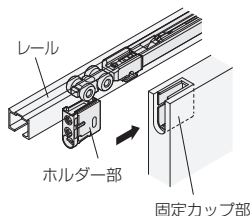


#### 5. 下部ガイドの取付け

- 下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

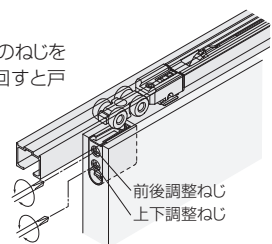
### ■戸の吊込み

- 下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
- 固定カップ部にホルダー部をしっかりと差込みます。  
※しっかりと差込み、抜けないことをご確認ください。



### ■戸の位置調整

- 戸を吊ったままで、ホルダー部上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。  
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。



※ソフトクローズの速度調整はできません。

ドア錠	1
丁番	2
スライド丁番	3
開き戸金具	4
引戸錠	5
引戸金具	6
上吊式引戸金具	7
移動間仕切り金具	8
折戸金具	9
室内用アルミ建具	10
取手・引手	11
スライドレールワイヤーバスケット	12
収納・吊金具	13
その他の家具金物	14
物干金具・諸金具	15
真鍮アンティーク	16
設計施工ガイド	
会社案内	